

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

- データは必ずサイズで作成してください。

■データ作成について

- ① すべて印刷可能なフラスターで作成してください。
- ② 文字はすべてフォントに設定してください。
- ③ 色はCMYK（シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック）で作成してください。
※印刷データ作成時に指定してください。
- ④ クラッシュシム、罫線がある場合には見直しが必要となります。
- ⑤ データは印刷で保存してください。

■塗り足しについて

- ① 別言語のデザインは入稿される際、仕上がりサイズより外側の青線まで必ずデザインを行ってください。
- ② 背景色が白以外の場合や画像を使用する場合は、仕上がりサイズより外側の青線まで色を付けてください。

■色について注意

- 色の再現性は、印刷方法・媒体により異なります。
- パソコンのモニターとはイメージが異なるためできませんのでご注意ください。
- 印刷物の状態により同じ色設定の印刷でも、色の再現性が異なる場合があります。

■画像使用について

- ① 解像度が解像度 100dpi 以上の画像をご使用ください。
※画像解像度 100dpi 以下の画像の印刷に際しましては、画像のぼけ等の保証はできません。ご了承ください。
- ② 使用した画像は、Illustrator 上で埋め込みます。リンクでの設定で作成してください。
- ③ データ（印刷）は印刷した画像を全てファイルに埋め込み入稿してください。
- ④ 罫線は 200 点法で作成してください。

印刷作業は必ず印刷品質を確認してください。印刷口まで印刷されない場合があります。特に、色で指定された印刷品質を確認してください。印刷品質が低くても印刷された印刷品質は印刷品質が低くても印刷されません。印刷品質が低くても印刷された印刷品質は印刷品質が低くても印刷されません。印刷品質が低くても印刷された印刷品質は印刷品質が低くても印刷されません。

■アウトライン化について

- Illustrator での入稿の際は、必ずアウトラインの作成をお願いします。

■特殊効果について

■ドロップシャドウ

通常の印刷、ドロップシャドウ、ぼかしなどの効果は入稿時に指定が変更される可能性があるため印刷しないようにしてください。もし印刷される場合は、必ず「アウトライン化」を行い、印刷に変更してください。

■オーバープリント

ドラッグの印刷とオーバープリントの印刷は、オーバープリント指定をしないでください。作成画面での確認はできませんのでご注意ください。

■オブジェクトのリンク

オブジェクトによる連結した状態を利用している場合、バタンのサイズや種類の位置が変化して印刷される場合があります。ご利用される場合は、入稿前に「印刷」を実行し、印刷された状態を確認してください。

入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

- Macintosh (9800以降まで)
- Adobe Illustrator (9.0バージョン以降)

■データ入稿についてのおことわりとお願い

- ご入稿いただいたデータの内容や状況によっては再度ご入稿頂く場合があります。
- データ作成を済ませた後に入稿に際し、印刷の必要となる場合があります。ご了承ください。
- メールの添付以外の方法にてデータを入稿される際は、お手数ですが必ずご連絡ください。

印刷データ作成時の注意事項

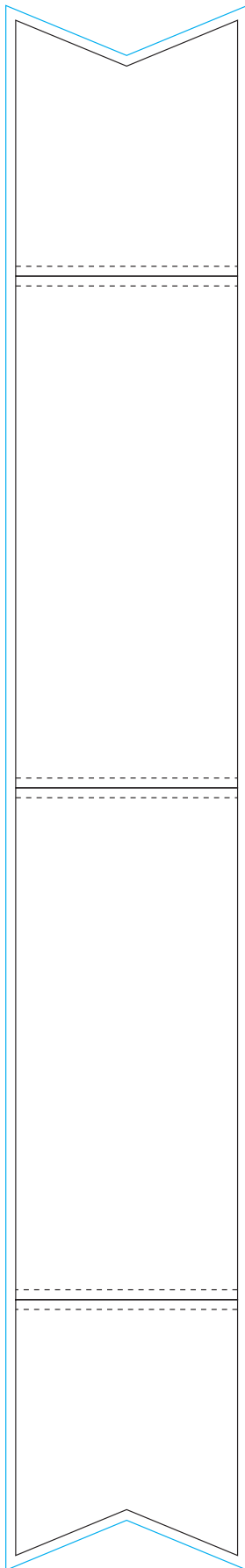
※のほり作成前に必ずお読みください！

※店名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

【黒線】仕上がりサイズとなります。

【青線】背景色が白以外の場合、仕上がりサイズより大きく塗り足しを付けてください。

サイズ：W450×H1500×L3000mm
仕立て：棒状 3箇所（20mm）



①、⑥…

表向きにデザインを配置

②、③、④、⑤…

反転させデザインを配置